

フィンランド留学説明会

2020年11月17日 (火) 17時～18時30分

主催：フィンランドセンター



(Photo: Akari Hara)

【本日の流れ】

17:00 開会&ご挨拶

①17:05-17:30 留学概要説明 登壇者：原あかり (フィンランドセンター)

②17:30-18:00 コロナ禍におけるフィンランド留学体験談(Q&A含む)

登壇者：栗脇剛さん (東京藝術大学 美術研究科 建築専攻 修士課程/
Aalto University, Wood Program 2019-2020留学)

③18:00-18:30 大学紹介 (フィンランドより生配信、使用言語：英語)

登壇者：Aalto University, Admission Services (アアルト大学入学課)

18:30 閉会

フィンランドセンターとは？

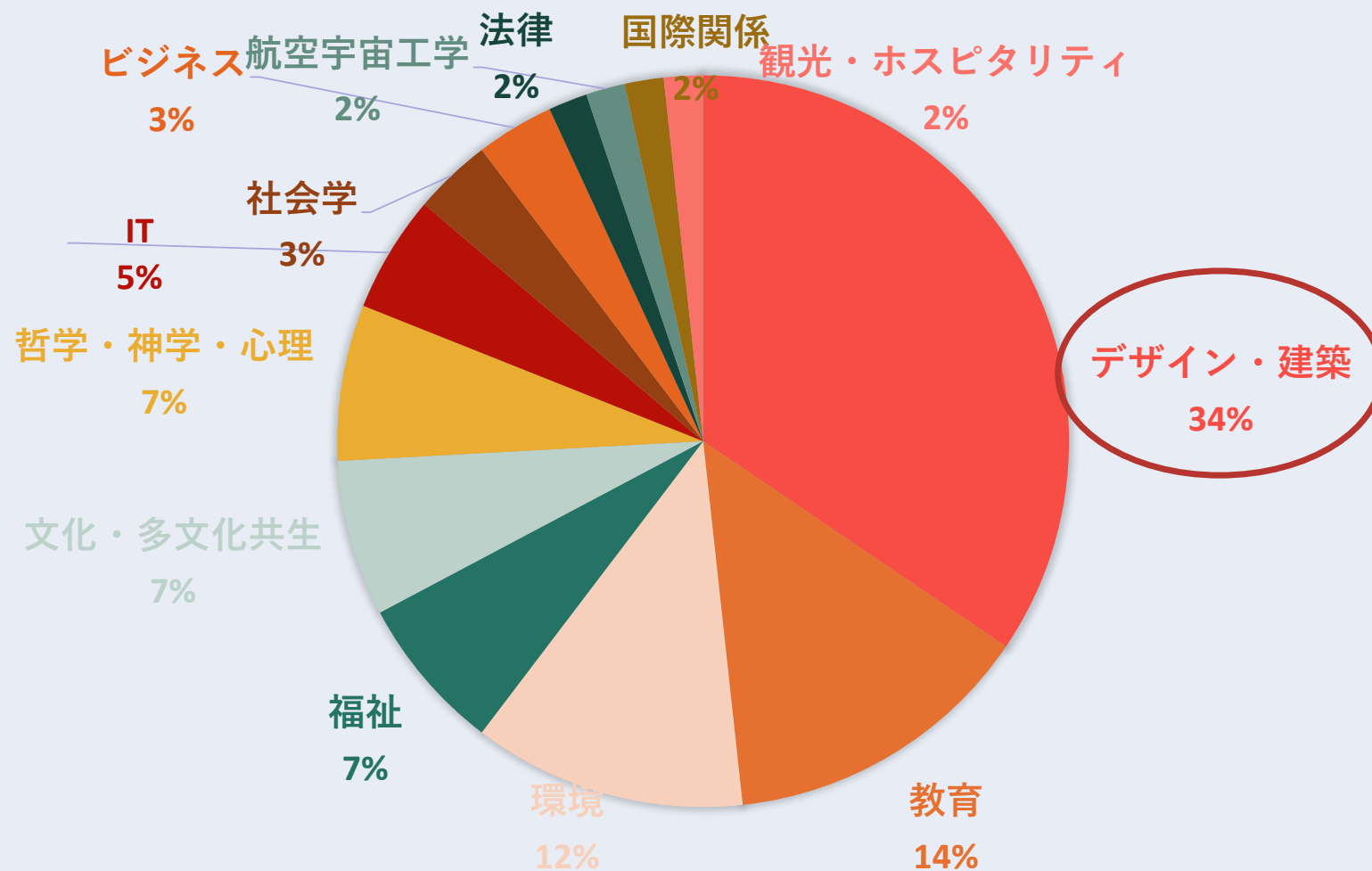
フィンランドセンターは、フィンランドと日本のScience（学術）、Culture（文化）、Higher Education（高等教育）の3領域において対話を築き、相互協力を推進するフィンランドの政府系文化機関です。

主な事業例：女性のエンパワーメントやAI、トーヴェ・ヤンソンに関するコンファレンス等（学術）、Ivana Helsinki展、編み物クラブ（文化）、欧州留学フェア他への参加（高等教育）



参加者アンケートより . . .

・ 11/17 本日の留学説明会 参加者の皆さんの関心のある分野



フィンランドの教育制度と留学



・フィンランドの高等教育機関には2種類
(総合大学(*yliopisto*)と応用科学大学
(*ammattikorkeakoulu*))、
全国で36大学ある。

(参考) 卒業年数 (ボローニャプロセスを採用)
学士課程: 3年~
修士課程: 2年~



Photo: Suomi Finland

・未成年 (18歳以下) の単身留学は基本的にNG。
親の転勤・留学などであれば子の帯同も可能。

また、高校生での単身留学の場合は、国際的に認められた組織 (ライオンズクラブ、YFU、AFS、ロータリークラブなど) での学生交換留学派遣制度を利用すれば可能 (1年程度)。

フィンランド留学の種類

学士号・修士号 (総合大学・応用科学大学)	博士号 (総合大学)	その他:短期留学 (ワーホリは未締結)
半年～1年	1年以上の長期	最大90日間
<p>①交換留学 ：在籍する大学がフィンランドの大学と提携している場合、学内選考等を経て決定。</p> <p>②Visiting Student/ Free Mover ：在籍する大学に協定校がなくても単独で出願可能。留学先大学では単位互換も可能。Free Mover枠ではインターンや論文執筆時期の滞在もあり。 (※全ての大学・専攻が留学生枠を設けている訳ではないので要注意)</p>	<p>正規留学 (学位取得留学)</p>  <p>Photo: AkariHara</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・フィンランドの大学が開催するサマースクール (2～3週間) ・国民成人学校 (<i>kansanopisto</i>) 夏季大学 (<i>kesäyliopisto</i>) 公開大学 (<i>avoin yliopisto</i> / <i>avoin ammattikorkeakoulu</i>) 労働者教育センター (<i>kansalaisopisto/työväenopisto</i>) など生涯教育センターでの言語、IT、手芸等講座受講 ・フィンランドセンター主催カルチャー留学 (春・秋各1週間)

フィンランド留学までの基本ステップ

秋学期から留学の場合	N-1年12月～N年1月	N年6月	N年8月
春学期から留学の場合	N-1年9月	N-1年11月	N年1月

留学への
興味

留学に必要な語学スコアの取得
(10月説明会 済)

留学先大学探し
(9月説明会 済)

出願

結果受理・
渡航

フィンランドの大学出願方法

・主に2種類の出願方法

	① Joint application (併願)	② Separate application (単願)	そのほか (交換留学)
対象	正規留学の方	一部の正規留学、Visiting student/Free mover の方	所属する大学にフィンランドの大学との協定校があることが必須
出願締切	2021年 8・9月留学開始の場合： 1月7日～20日 出願受付期間 1月27日 添付書類・事前課題提出 6月4日 結果発表	大学・専攻コースによる独自の締切 (例：4月30日 東フィンランド大学)	所属大学による
出願校上限	6専攻 (大学は異なっても可)	なし	
入学試験	大学・専攻コースによる	正規留学の場合は大学・専攻コースによる。なお、Visiting student/Free moverの場合は志望動機やCV、英語力スコアの提出等が主流。	
出願サイト	www.studyinfo.fi	各大学ウェブサイト	
受験料	なし	なし	



Photo: SuomiFinland

1. Joint application (併願)

- 併願出願時期になると studyinfo.fi のウェブサイト上部にショートカットが出現。
- 出願したいコースを選択して一括送信。

※出願時に応募要項や授業料、入学試験の有無などを確認しておくこと。

※入力方法の詳細は studyinfo.fi まで。



The screenshot shows the studyinfo.fi website interface. At the top, there is a navigation bar with the Studyinfo.fi logo and links for 'Go to My Studyinfo', 'My shortlist (0)', and language options 'Suomeksi' and 'På svenska'. Below the navigation bar, a banner announces the autumn joint application to higher education, stating it is now open and must be applied before the 16th of September, 15:00 (EEST). A search bar is present with the text 'Search for study options' and a 'Search' button. The main content area is divided into four columns: 'After basic education', 'Bachelor's degree', 'Master's degree', and 'Joint applications and application forms'. The 'Joint applications and application forms' column features a calendar for September and a 'Fill in application' button. Below the calendar, there is a section for 'Information for immigrants' and 'Admission results of the first joint application 2020 to higher education'. The 'Admission results' section includes a list of instructions for applicants, such as confirming the study place by 17 July and noting that only one study place can be confirmed per academic term.

2. Separate application (単願)

- 大学・専攻コースによるため、各自要確認
- ！注意事項！

Visiting student/freemover
は「Exchange studies」の
括りに入れられることもあるので
情報収集時に注意！

Exchange studies

For exchange and visiting students coming to the University of Eastern Finland, we have a variety of international study programmes.

Courses and study modules taught in English are offered in all scientific fields of the university, at both Bachelor's and Master's levels.

Furthermore, many of our Master's level courses are also available to advanced-level Bachelor's students, providing added flexibility.

→ HOW TO APPLY AS AN EXCHANGE STUDENT

→ HOW TO APPLY AS A VISITING STUDENT

→ ERASMUS TRAINING AND FREEMOVER TRAINING



Studies for exchange students

University of Eastern Finland offers a lot of courses that can be completed entirely in English.

READ MORE FROM KAMU WEBSITE →

Image: University of Eastern Finland, <https://www.uef.fi/en/exchange-studies>

3. その他：フィンランドとの協定がある日本の大学 (2019年現在フィンランドセンター調べ) http://www.finstitute.jp/ja/mobility_ja/



結果受理・渡航準備

・合格発表

併願：2021年6月4日結果受理后、7月16日回答締切

単願：5月・6月ごろ結果受理

★ You have been accepted to UTA

Dear Applicant,

your application to the University of Tampere has been accepted. I am delighted to inform you that you have been accepted to the University of Tampere. Your Letter of Acceptance has been mailed to your home address along with important information regarding your arrival in Tampere, student accommodation and start of your studies. Please note that it is of utmost importance to apply for student accommodation as soon as possible and at the latest by the end of June. The student accommodation application form is available at http://www.toas.fi/Housing_application.1029.0.html

Please note that the courses you have listed in your Learning Agreement might not be available. Teaching schedule for an academic year 2010-2011 will be published in June (<https://www10.uta.fi/opas/teaching/index.htm?lv=2009>).

Best regards

学生アパートの申請方法案内

その他授業に関する注意事項

例：実際に原が受け取ったメール(2010)

チューターとなる現地学生紹介

Your personal student tutor at the University of Tampere

Dear student,

All exchange students coming to study at the University of Tampere are assigned a personal student tutor. These voluntary Finnish students are trained to assist international students with practical matters and to introduce them to student life in Tampere. The tutoring system is coordinated by the University of Tampere in cooperation with the Student Union.

Your student tutor comes usually from the student organisation of your department and he/she will be happy to give you a piece of advice before your arrival in Finland. Your tutor will contact you by e-mail before your arrival in Tampere. You may agree with the tutor to meet you at the railway or bus station in Tampere at arrival, but, unfortunately, the tutor can not pick you up from the airport.

Once you arrive in Tampere, your student tutor may help you

- find your way to your accommodation
- at a bank when you open an account
- find your way to your department with other everyday practicalities

Your personal tutor will be:

- ・ 秋からの留学の場合、8月初旬ごろにサマースクール（任意参加）、8月中旬～下旬ごろに留学生オリエンテーション（単位になることも）がある。

留学体験談 「コロナ禍におけるフィンランド留学」

- 本日のゲスト：栗脇剛さん

東京藝術大学 美術研究科 建築専攻 修士課程在学

Aalto University, Wood Program, 2019-2020 留学



Photo: Tsuyoshi Kuriwaki

フィンランド留学体験記

～コロナ渦中の制作活動を経て～

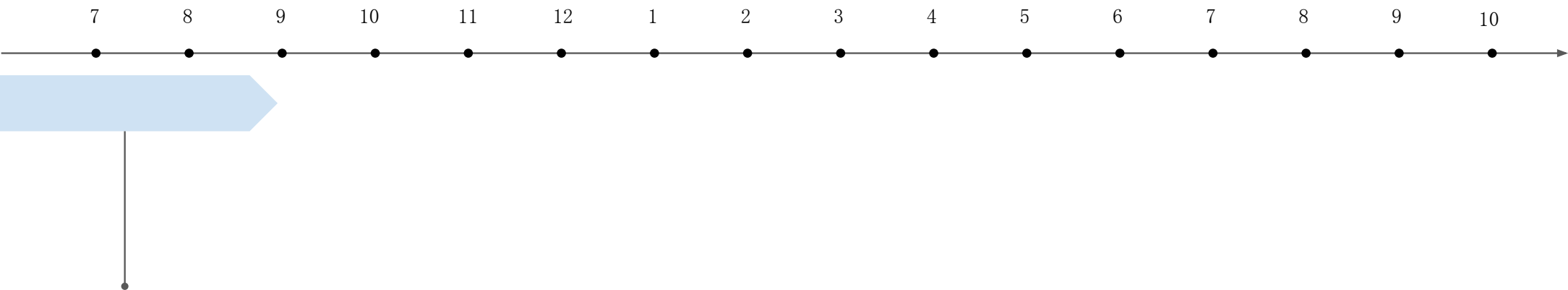
栗脇 剛



1. 自己紹介と留学の流れ
2. フィンランドでの生活
3. コロナ禍による生活の変化
4. 学べたこと

1. 自己紹介と留学の流れ_ フィンランド留学のきっかけ

7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



栗脇 剛

2018年4月～ 東京藝術大学大学院 **建築専攻・構造研究室** に所属

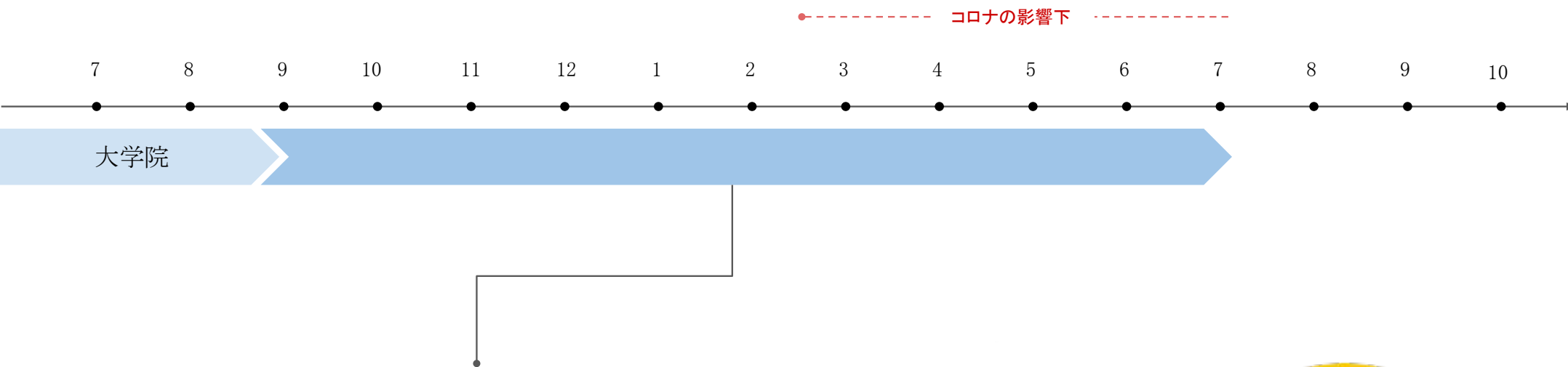
→ **木材**という素材と、モノを **実際に作る**ことへの関心が強くなる。

→ 同じく **木造建築**で有名な **フィンランド**に興味をもち、留学を決意。

→ 2019年9月(修士2年後期)から休学。

→ **留学先は…?**

1. 自己紹介と留学の流れ_ どこで、どのような制作活動を？

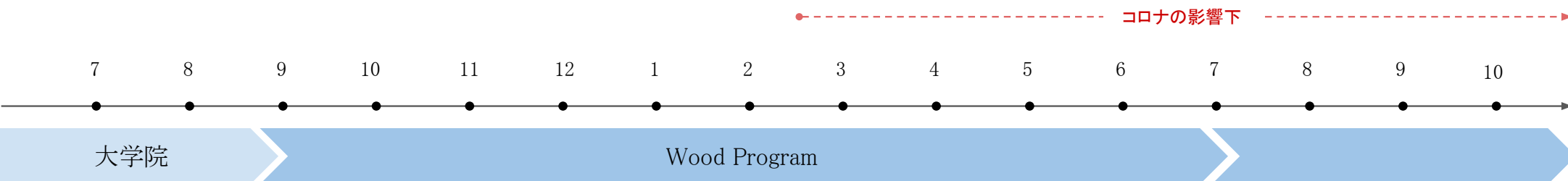


Wood Program 所属 (2019年9月～2020年6月)

- アアルト大学の建築科に属する、木造建築に特化した1年間コース。
- 座学や実験で、フィンランド産木材への理解を深める。
- その後、一つの建築を 実際にグループワークで作る プロジェクトがある。
- メンバーは十数人と少なめ。



1. 自己紹介と留学の流れ_ その後のインターンシップ



Atelje Sotamaa でインターンシップ (2020年7月～10月)

- ヘルシンキ 市内に位置する **建築設計事務所**。
- 木造住宅**や**インテリア**のデザインを主に行う。
- Woodで学んだノウハウが、フィンランドの **現場**でどう活かされているか 建築設計の実務に携わりながら学ぶ。

→全計画は**トビタテ奨学金**による支援援助



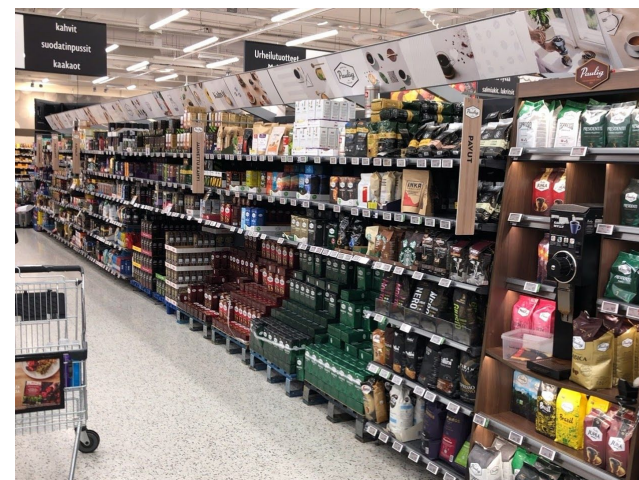
1. 自己紹介と留学の流れ
- 2. フィンランドでの生活**
3. コロナ禍による生活の変化
4. 学べたこと

2. フィンランドでの生活_ 衣食住 ~多様性の国~

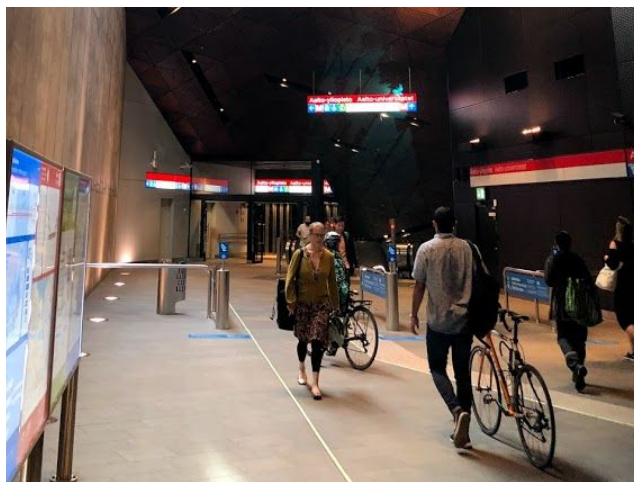
- 人生初のシェアハウス。
- フラットメイト含め国民が **多国籍**。
- とにかく **品揃えが豊富**なスーパー。
- **交通手段**も多様、お金のやりとりは **キャッシュレス**が一般的。
→ **生活インフラ**が充実
- **性差別**が少なく、**LGBT**にも寛容。



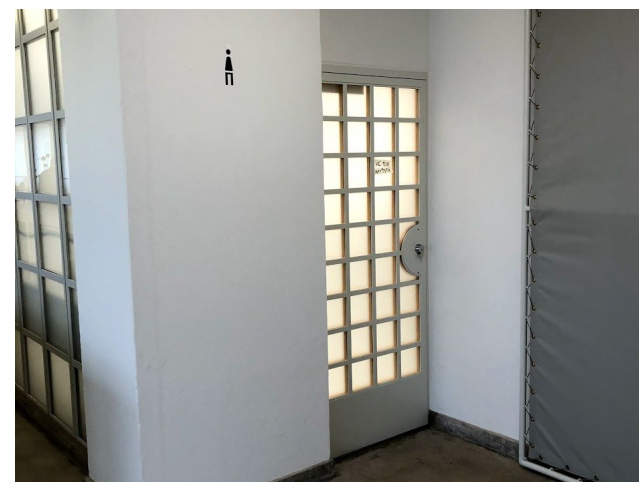
自室



棚1つを埋め尽くすコーヒー



改札がないメロの駅



ユニセックスのトイレ

2. フィンランドでの生活_ 衣食住 ～特殊な地理的環境～

- 施設や名所がまとまっており
移動時間も少ない。
- 森林や海も身近にあり。
- 1年間で気候の移り変わりが激しい。
(天候、気温、日照時間)
- とりわけ冬は気が滅入る 暗さ。
- 天候に関係なく楽しめる、
伝統のサウナやジムは国民的人気。



ヘルシンキ 大聖堂



無料の公共サウナ



8月の昼



12月の昼

2. フィンランドでの生活_ アアルト大学の環境 ~教育システム~

- ヘルシンキ 首都圏からメロで10分 ほどの好立地
- 講義室の他にも図書館や各種工房や学生寮など 施設も充実。
- 大学ウェブサイトで自分の教材が管理できる。
→しっかり デジタル対応。



主な行動圏



メインキャンパス

2. フィンランドでの生活_ アアルト大学の環境 ~学生も多様~

- 学生は幅広い年齢層 (10代から社会人経験者まで様々)。
- 多国籍な学生に合わせ、授業は基本的に 英語 (特に大学院)。
- 科に関係なく好きな授業を履修できる。
- 学食も通常とヴィーガンメニューから選べる。



授業風景



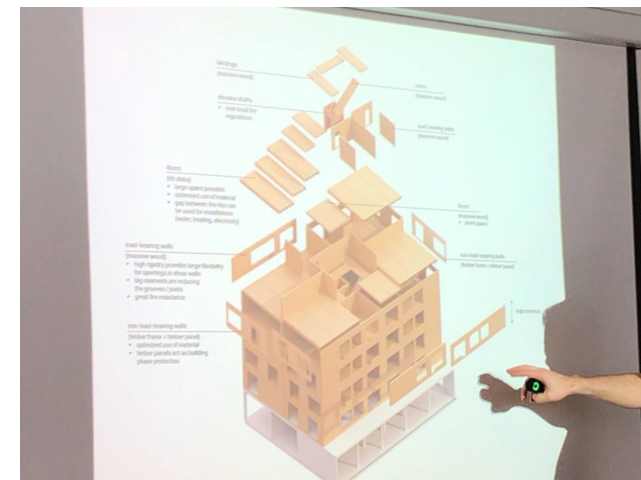
学食(通常メニュー)

2. フィンランドでの生活_ Wood Program での学び ~座学と実践~

- 留学の **主目的**
- 校舎の工房設備を使って自由に作業できる。
- 座学では木の **生物的性質** や **構法**、建築の **歴史** など幅広く学ぶ。
- **森林** や **製材所** に見学に行くことも。
- それら知識を課題の中で実践し習得していく。



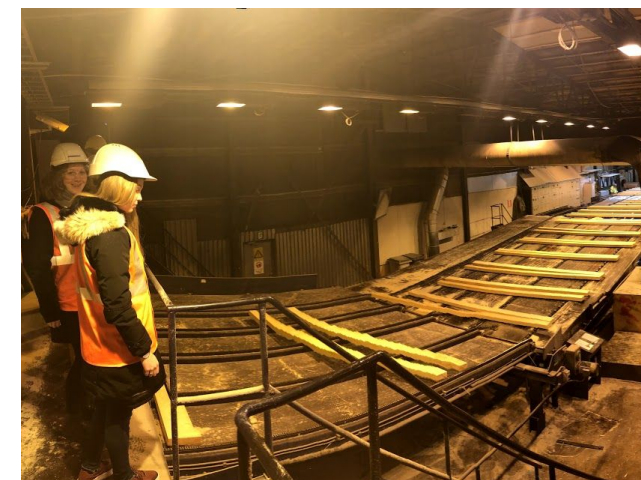
大学の木工室



構法の授業



森で伐採の実演も



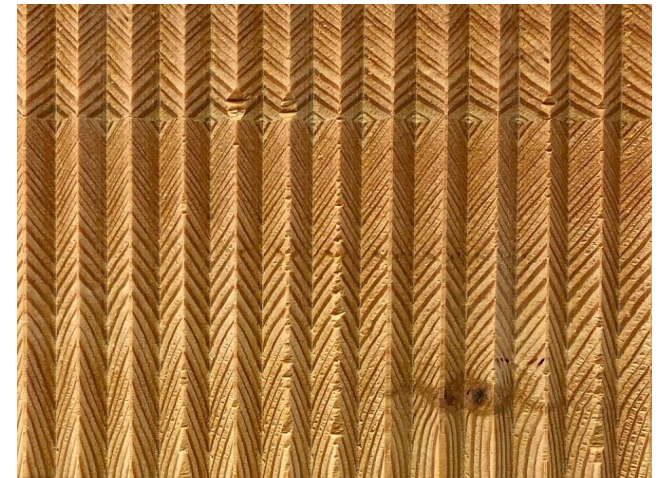
製材所を見学

2. フィンランドでの生活_ Wood Program での学び ~様々な課題~

- ・加工課題で木材と直に触れることで、ノウハウをしっかりと身につける。
- ・構造とデザイン両者のスキルを向上させる。
- ・チームワークがとにかく重要。
- ・よく言われた言葉は
”シンプル・イズ・ベスト”



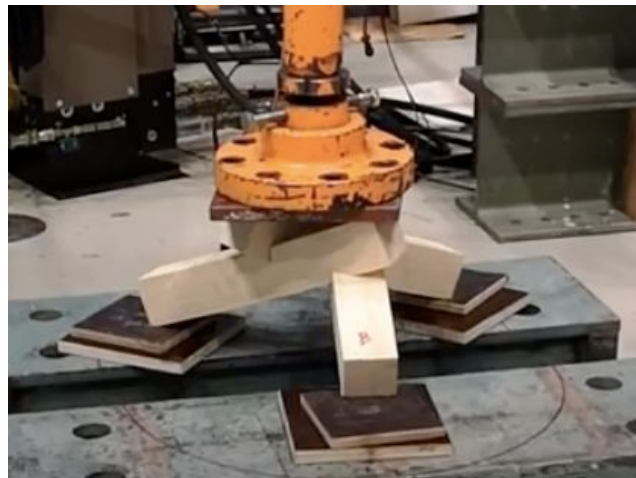
木で自由に立方体を作る課題



木の表面を自由に加工する課題



等身大の骨組みを作る課題



強い接続方法を考える構造実験



パビリオン(仮設の建築)を設計する課題

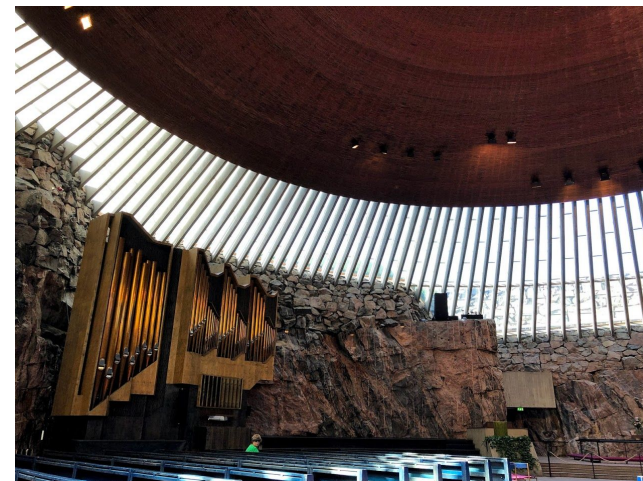
2. フィンランドでの生活_ 課外活動 ～ヘルシンキ市内～



フィンランディアホール



OODI図書館



テンペリアウキオ教会



ヘルシンキ スタジアム



スオメルンナ軍艦島



アアルト自邸

2. フィンランドでの生活_ 課外活動 ~フィンランド国内~



ユヴァスキュラ



フィスカス

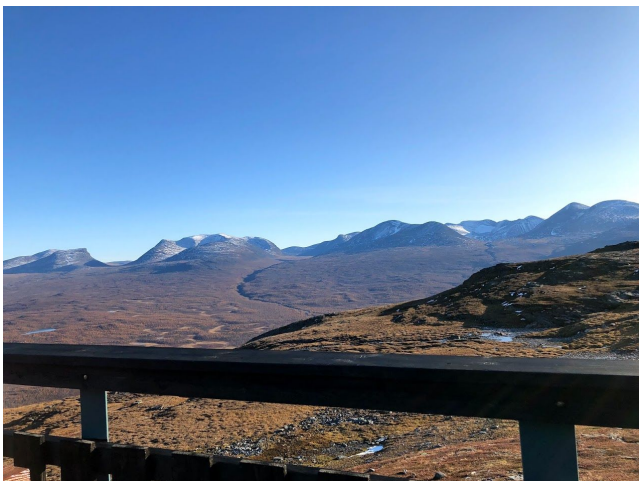


ロヴァニエミ



タンペレ

2. フィンランドでの生活_ 課外活動 ～他ヨーロッパ諸国～



スウェーデン



トルコ



ロシア



フランス



デンマーク



イタリア

1. 自己紹介と留学の流れ
2. フィンランドでの生活
- 3. コロナ禍による生活の変化**
4. 学べたこと

3. コロナ禍による生活の変化_ 学外 ~かつてない混乱~

- 3月、殆どの物資がスーパーから消える。
- 買い物時以外は外出を控えるようになる。
- マスクの習慣がないため市民の着用率は低め。
(徐々に増えていったが)。
- フィンランドはまだ感染者が少なかったが
政府は早めに対策を打つ
- 多くの店やサウナが一時休業に。
- もちろん大学も(後述)。



駅の石像はマスクを着用



トイレットペーパーの品切れはフィンランドでも

3. コロナ禍による生活の変化_ 学外 ～留学資金は？～

- トビタテ奨学金の支給も危うい状況に。
- 途中帰国する留学仲間もいた。
- 一時は帰国も考えたが、緊急補助金を頂けることに。

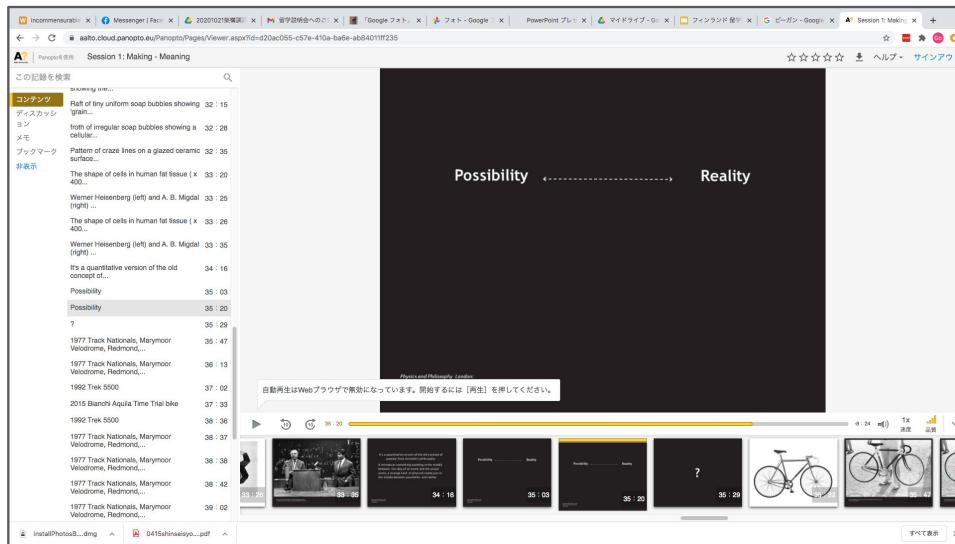
- 日本と比べ感染者が少ないことも加味し、芸大の教授 や事務、親と相談。
→できる限り滞在すると決めた。



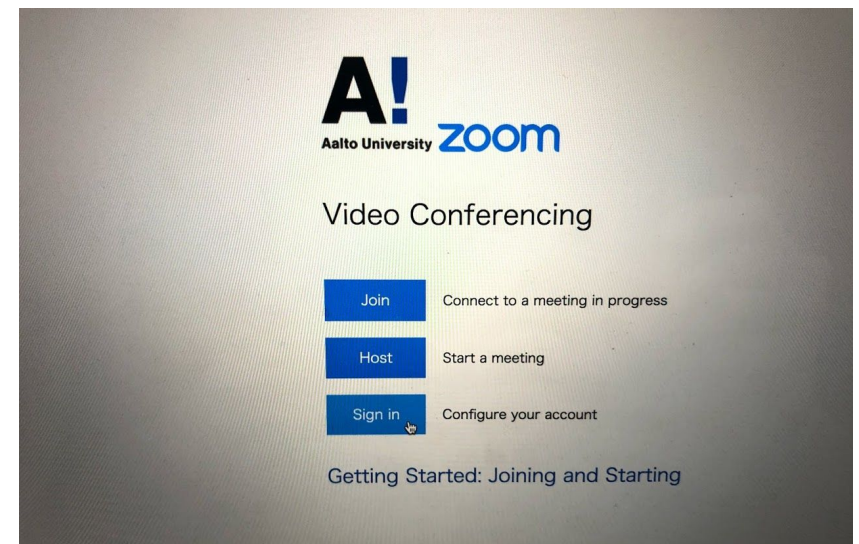
数少ない癒しは近所の海辺

3. コロナ禍による生活の変化_ 学習環境 ~オンラインの利点・欠点~

- 工房を含め大学全域が **出入り禁止**。
- 行事はすべて **オンライン体制**に(わかりし**スムーズに移行**できた)。
- 当然ながらWood の **実施プロジェクト**は**危うい状況**になる。
- ひとまず3、4月は **zoom** で打ち合わせ。
→直接 **書き込む**、**作って見せる**などできない点が不便。。



何度でも見返せるよう授業も録画されている



学生アカウントで自由に zoomが可能

3. コロナ禍による生活の変化_ 学習環境 ～現場作業の再開～

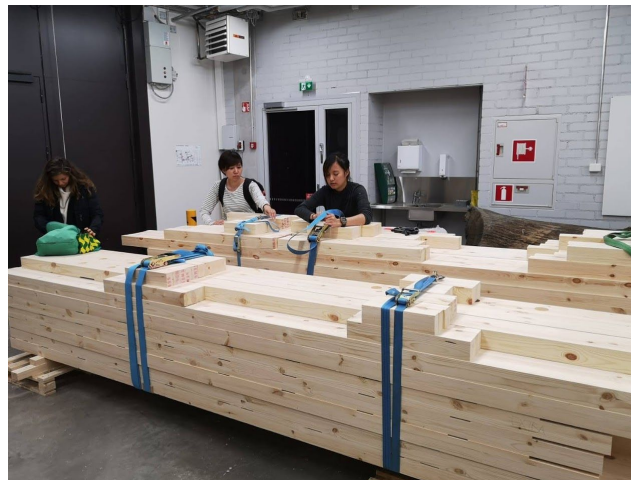
- ・5月中旬、ついに工房が使えるようになる。ただし3週間だけ。
- ・期間内に完成するように大きさや場所を調整。
- ・詳細も含めて綿密に計画を練る。
- ・時間のかかりすぎ、設計ミスなどアクシデントも多発。
- ・優先順位をはっきりさせながら淡々と進めていった(かなりの緊張感)。



支柱となる木の幹



打ち合わせ風景



大量の部材を切り出し、まとめる



現場作業

3. コロナ禍による生活の変化 インターン ～フィンランドの労働環境～

Atelje Sotamaa

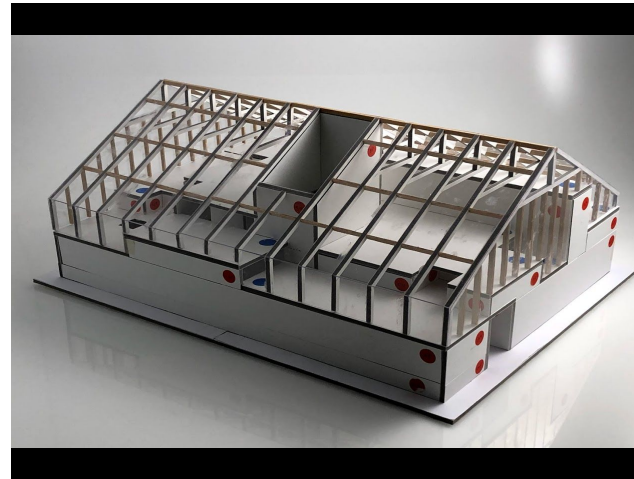
- ・フィンランド人の兄妹で経営。
- ・所員やインターン生は皆他国出身という
インターナショナルな事務所。
- ・主に住宅やインテリアデザインを行う。
- ・Woodの授業で参照した素材や工法が実際に活用される場面も。
- ・図面だけでなく模型を作る工程も大事にする。
(フィンランドでは比較的珍しい制作環境)
- ・しばしば日本の建築や文化も参照する親日な所も。



代表のKivi Sotamaa氏(兄)とTuuli Sotamaa氏(妹)

3. コロナ禍による生活の変化 事務所でのインターン ～取り組んだプロジェクト～

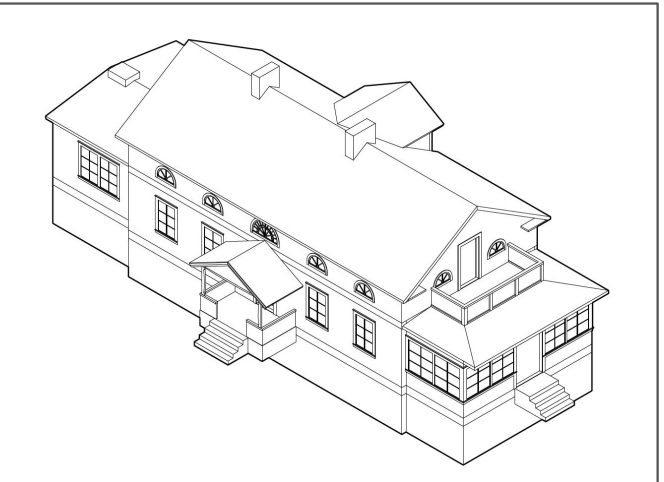
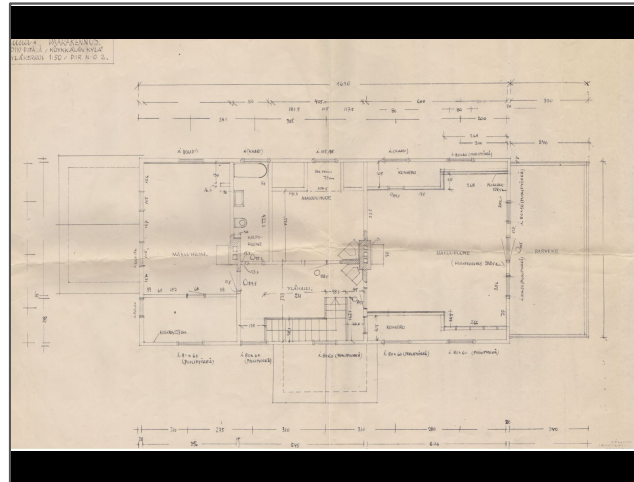
- もともと少人数だったこともあり、
作業は事務所です。
- 仕事は基本的に 図面 や 模型制作。
→ コロナの影響はあまり受けず。
- 勤務時間は午前9時～午後5時まで
残業はほぼ無し
- 余裕を持ってスケジュールを組む
傾向アリ。



ゲストハウスの模型



博物館展示の模型



古民家の改修プロジェクト

1. 自己紹介と留学の流れ
2. フィンランドでの生活
3. コロナ禍による生活の変化
4. 学べたこと

4. 学べたこと

(文章要約中)





フィンランド大学紹介 (使用言語：英語)

- 本日のゲスト： アアルト大学 (Aalto University)
入学課 (Admission Services)



Photos: AkariHara

フィンランド留学お役立ちリンク

- 在留許可申請について（フィンランド大使館ウェブサイト）

<https://finlandabroad.fi/web/jpn/ja-residence-permits-to-finland>

- StudyinFinland: 大学リスト、出願、留學生活など全般

<https://www.studyinfinland.fi>

- StuyInfo: 出願（併願）手続き、大学情報等が概要全般

<https://studyinfo.fi/wp2/en/>

- 教育文化省: 教育制度、政府奨学金（博士号）、統計等

<https://www.oph.fi/en>

- 日本文部科学省: 奨学金、留學制度等

<https://www.jasso.go.jp>

- トビタテ！留學JAPANフィンランド留學ガイド

<https://tobitate.mext.go.jp/countryguide/finland/>

- 現地でのインターンシップ検索サイト

https://www.aarresaari.net/index.php?32&uniid=7&lang_id=1

フィンランドの各大学が独自の奨学金制度を設けていることが多いので、各大学ウェブサイト
で調べてみてください！

駐日欧州連合代表部主催 欧州留学フェア2020内 フィンランド留学説明会紹介



ご予約はこちら↓



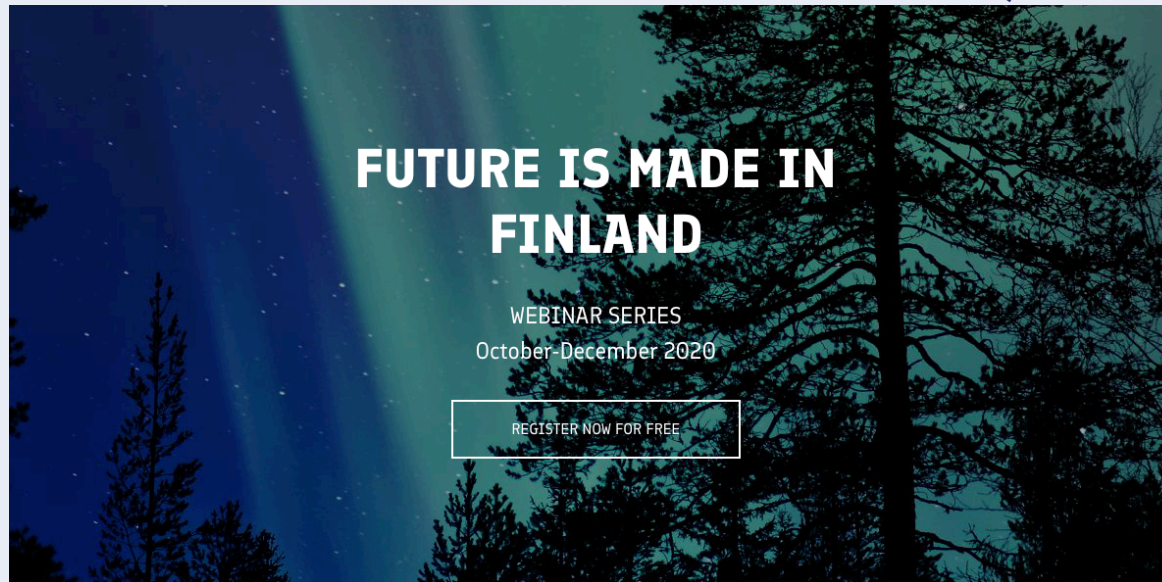
・フィンランド留学の紹介

11月20日（金）16時～16時45分

Studyinfinland.fi 主催

FUTURE IS MADE IN FINLAND ウェビナーシリーズ

- 全7回で、テーマに沿ってフィンランドの大学が登壇。最新の研究や動向をわかりやすく手短かに発表（使用言語：英語）。今までの回はアーカイブもあり。
- エピソード6: Future is Made in Finland – Design it yourself! /facilitated by Aalto University (本日 11月17日 (火) 日本時間：19時～20時30分)
- エピソード7: Future is Female – Discussions with Women in Science & Tech (12月9日 (水) 日本時間：20時～21時30分)



詳細・ご予約はこちら↓



KIITOS PALJON!



最新情報はフィンランドセンターSNSにて！

- フィンランドの高等教育に関する
セミナー、イベント
2021年も留学説明会を
定期的に開催いたします！
- 教育に関するプロジェクト
今秋、始動！

@finstitutejapan

@finstitutejapan

@finstitutejp

留学に関するお問合せ：
science@finstitute.jp

過去のセミナーのアーカイブや留学情報等：
<http://www.finstitute.jp/ja/プロジェクト/高等教育/>

Finnish Institute in Japan
フィンランドセンター

原の留学体験について語っています

